

## 書き損じはがき回収により 8 名の子どもに自立支援金を贈りました

楽天生命は、毎年、代理店や社員が書き損じはがきを集め、児童養護施設や里親家庭で暮らす子ども達へ、一人 15 万円の自立支援金を贈る活動を行っています。

今年度も 2013 年 11 月 1 日～2014 年 1 月 24 日の 3 ヶ月間で、32,605 枚もの書き損じはがきが集まりました。

この書き損じはがきを「公益財団法人未来のつばさ財団」(<http://mirainotsubasa.or.jp/>)へ寄付し、支援資金に充当した結果、自立支援金を贈る子どもを 8 名も増やすことができました。

**はがき総数: 32,605 枚**

**寄付金額: 1,407,526 円** (交換手数料を引いた金額)



### ～子ども達の新生活スタート～

児童養護施設や里親家庭で暮らす子ども達は 18 歳で高校を卒業すると、施設などを離れて、自立しなくてはなりません。両親からの援助を得られにくい子どもが多く、就職、進学へと進む道には厳しい現実があります。就職時に免許の取得が条件になる企業もあります。寮のない企業に就職するとアパートの礼金敷金や生活用品が必要です。進学する子は入学金や授業料に加え、一人暮らしの準備も必要です。それでも、子どもたち一人ひとり明るく元気で、アルバイトをするなどして自立に向けた準備をし、大きな夢を持っています。

